



古代から続く祈りの道 - 大和の石仏巡行 -

第6回 宇陀市・室生向湊の飯降薬師磨崖仏



元 久留米工業高等専門学校教授
伊藤 義文

1. 地理

近鉄大阪線の室生口大野駅付近の県道 28 号線で旧都祁村方面に峠を越えると、山裾に広がる標高 465m の集落が向湊(図 1) です。ここは室生火山群にあたり、飯降地区はこの小さな集落の奥の山裾辺りになります。ここには石材を切り出した石切場跡があり、石英安山岩の崖を利用して、**石窟式磨崖仏**を作ったと思われます。高さ 7m、幅 20m の崖の中央部を、高さ約 4.5m、幅 3.7m にわたって平滑にし、この中に 20 体余りの仏像群を高肉浮彫に彫ったもので、宇陀市の指定文化財になっています。

2. 歴史

村人の口伝によると、飛鳥時代後半に飯降の地には大きな寺院(元長谷寺?)があったと言われています。いつの頃か、この寺院は七日七夜燃え続け、寺院の裏山にある石仏もその難を避けることはできなかったようで、表面は溶

融して惨憺たる状態を呈するに至ったとのこと。現在は山肌から突き出した岩肌の石仏には**覆堂**(図 2) が掛けられ、直接風雨に曝されないよう保存されています。また、正面の磨崖仏には紫紺の幕が掛けられて直射日光による劣化を防ぐようにしています。今回は地域の方をお願いして内部に入り観察することができました。

3. 飯降薬師磨崖仏

飯降薬師磨崖仏は図 3 に示すように、①の枠内に刻んだ中央二尊は左右に脇侍 2 体を従え、②、③天部頭 2 体を左右上隅に彫り、中央左右に④、⑤菩薩、比丘、武将像、⑥下方に四天部、下方左右に⑦、⑧二天部、中央上方には⑨飛雲模様が線刻されています。

①中央部薬師如来(図 4)

中央部は比較的形がよく残り、2体の薬師如来像が倚坐して並び、その両側に観音像、その東側に菩薩をはじめ比丘・神将

形など合計 8 体が認められ、西側にも同様の群像が彫られていたと推定されています。ここで、中尊の倚子に座っているお姿が、白鳳時代に制作されたといわれる**石位寺の薬師如来**と類似しているように筆者には見えました。



図 1 宇陀市・室生向湊の集落



図 2 飯降薬師磨崖仏の覆堂

CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH CONVERTECH

②天部頭* (図5)

右上の天部頭は荒いタッチで彫られ、面相が完全なのはこの1体だけです。この天部頭は、新薬師寺の12神将のうちバサラ大将との類似性が見られるように思われます。

⑥四天部 (図6)

中央下部の四天部は比較的形が残り、広い右肩に天衣がふわりと掛かり、右腕に纏い付いています。これは白鳳時代から奈良時代にかけて見られる様式であり、くねらした体躯には薬師寺の日光・月光菩薩が思い起こされます。

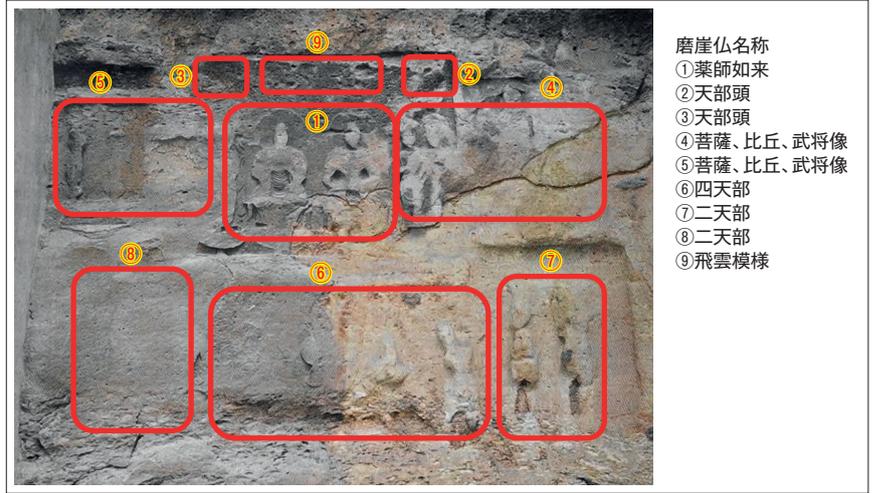


図3 飯降薬師磨崖仏の全体写真

4. まとめ

飯降薬師磨崖仏は、表面がケロイド状となり惨憺たる状態を呈していますが、その壮観は失われていません。全体で20余体の群像からなるこの磨崖仏は、お釈迦様の生涯を表した法隆寺五重塔の塔本塑像群の場面が思い起こされます。また、比較的よく残っている中央部の薬師如来、右上の天部頭および中央下方の四天部につき、類似する奈良時代の作例を筆者の独断と偏見により取り上げて比較してみました。その結果、飯降薬師磨崖仏に描かれている仏像は白鳳時代に作られた、石位寺薬師三尊石仏、新薬師寺12神将のうちバサラ大将および薬師寺日光・月光菩薩との類似性を感じさせるものです。太田古朴氏は著書¹⁾の中で、「全体的に見てこの群像は印度・中国の石窟彫刻との類似性を感じさせる」と述べています。

・検索: 宇陀市室生・向淵、小原上笠間の石仏—YouTube
URL: <https://studio.youtube.com/video/R-fyF5RBPV8/edit>

【引用文献】

1) 太田古朴: 大和の石仏観賞、綜芸舎 (1966年)

*天部: 天または諸天部ともいう。元仏教以外の神が仏教に取り入れられて、守護神となったもの。天に住むという信仰がある。仏像の1分類。帝釈天、毘沙門天、四天王、十二神将、金剛力士などや、吉祥天・弁財天・伎芸天など女形の天部もある

著者略歴



1947年生まれ。72年、京都大学大学院卒業。以降、民間企業にて真空蒸着技術のフィルム応用や各種包装材料の開発に携わる。2004年、久留米工業高等専門学校教授。15年、退職。ライフワークとして石仏調査を行い、その成果をYouTube (<https://www.youtube.com/channel/UCvJiTXSHW2MoqwzdpszXcOQ>) に公表している。
✉ itou910@zeus.eonet.ne.jp

①磨崖仏の薬師如来



薬師如来 (石位寺)



*石位寺の薬師如来が分かりやすいよう画像を修正

図4 飯降薬師磨崖仏 (薬師如来) の類似性

②磨崖仏の天部頭



バサラ大将 (新薬師寺)



*新薬師寺・中田定観住職提供

図5 飯降薬師磨崖仏 (天部頭) の類似性

⑥磨崖仏の四天部



日光・月光菩薩 (薬師寺)



出典: 薬師寺HP (許可済み)

図6 飯降薬師磨崖仏 (四天部) の類似性